

私たちの未来を考えよう！子供たちの安全を守ろう！

原発問題学習会



と懇談の夕べ

とき 8月9日(木) 18時～20時

ところ 総合病院 岡山協立病院

別棟：コムコム会館3階にて

〒703-8511 岡山市中区赤坂本町 8-10

特別講演

『福島第一原発事故から何を学び、取り組むのか』

～「全日本福島原発事故被ばく対策本部」方針より～



講師 小西 恭司 医師

全日本民医連副会長

全日本民医連福島原発事故被ばく対策本部長

参加：どなたでも参加できます。

◇参加費無料

主催 岡山医療生活協同組合

問い合わせ先 TEL 086-271-7835

小西恭司氏：プロフィール

1951年大分県生まれ。現在、福岡市在住。

1977年九州大学医学部卒業。

社団法人福岡医療団千鳥橋病院院長、財団法人健和会健和総合病院院長を経て、2000年福岡医療団理事長、

2004年全日本民医連副会長就任。

2011年3月12日福島第一原発事故発生以来、全日本民医連緊急被曝事故対策本部長。

現在、全日本民医福島原発事故被ばく対策本部長。

その他、日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会専門医、日本プライマリーケア学会認定医、日本医師会認定産業医。

日本ヘリコクター学会認定医。専門は消化器内科。



～事務局より～

今回先生には、チェルノブイリの現状（国や行政の不作為と住民の健康悪化、26年経っても変わらない原発周囲30kmの現状など）や低線量・内部被ばくの問題と健康診断（福島県民健康管理調査の到達にも触れます）、避難と除染の見通し、瓦礫の広域処理の問題点、全日本民医連総会40回総会方針から「岡山で出来ることを考える」など、今最も私たちが関心を持っている事について講演していただけます。



（交通案内）

岡電バス：岡山駅・天満屋より「新岡山港」「三幡南」

「岡山ふれあいセンター」行きに乗車、

協立病院前下車1分

駐車場案内 第1駐車場（病院南）：収容台数 50台

第2駐車場（病院東）：収容台数 100台

第3駐車場：収容台数 33台（障害者用2台）

